

岸川中だより

校訓 自主・協同・創造

3月号

《学校教育目標》

- 1 自ら学ぶ生徒
- 2 思いやりのある生徒
- 3 たくましい生徒
- 4 奉仕を尊ぶ生徒

《学校像》

- きれいな学校
しずかな学校
かいかつな学校
わかやかな学校

川口市立岸川中学校

平成30年3月1日

電話 268-4506

FAX 268-4761

特別支援学級直通268-7110 さわやか相談室268-4510



旅立ちのとき ～私たちは幸せになるために生まれてきた～

校長 吉田 明美

旅立ちのときがやってきた。感謝の心を伝えるときだ。これまで、私たちを支え、導いてくださった全ての方に、心から『ありがとうございます』の言葉を伝えたい。

かつて担任したクラスに、ダウン症のAくんが特別支援学級から交流に来ていた。朝の会から給食、掃除、帰りの会などを一緒に過ごし、行事もクラスの一員として参加していた。「いつも幸せ。ありがとう。」が口癖のAくんは、クラスの人気者であった。あるとき、体育祭での大縄跳びに、Aくんを参加させるかどうか、迷ってしまったときがあった。大縄跳びの得点が体育祭の勝敗に大きく影響するからだ。しかし、生徒たちは、当然のようにAくんと一緒に跳ぶことを選んだ。Aくんが大縄跳びに入ると、失敗する回数が増えて、得点が減ってしまうと思った私・・・損得を計算していた私自身がとても恥ずかしかった。体育祭後、ご両親が「本当にありがとうございました」と、涙ぐんで感謝されていた姿が忘れられない。子どもたちは、生まれながらに、ノーマライゼーションの心を持っている。

【暗いところでは光らない。光を当ててあげると光り出す。落とすと割れる。1個では壊れやすい。ガラスを組み合わせてあげると壊れにくくなる。少年はクリスタルガラスのようだ】

中学生という時期は、社会人としての基礎を培い、夢に向かって光り輝く時期であると同時に、迷いと不安に満ち、孤独感や自己嫌悪にさいなまれる苦しい時期でもある。

人を生かすには「相手を生かしたいと願う心、心からの励ましの言葉かけ、あなたは〇〇ができると良いところを見つけて褒めてあげること」その子を認め、励まし続けることが、その子に光を当ててあげることになるのだ。誰かが、ふとかけてくれた言葉が人生の宝物になるかもしれない。そして、家庭の環境、学校の環境、地域の環境が、1個では壊れやすいクリスタルガラスを組み合わせて、壊れにくいクリスタル細工にしてあげることができるのだ。家庭・学校・地域の絆がしっかりとつくりられている岸川中の環境に感謝。

【ICTで保育事故防止】

人手不足が深刻な保育現場で、乳幼児の就寝時の見守りにセンサー付きの機器を導入する動きがあるそうだ。乳幼児は睡眠中に死亡事故が多く、川口市も購入費を補助している。ICT（情報通信技術）を使い、子どもに問題が起きた際の早期発見につなげるためである。「正確に5分ごとに記録されて、機械がサポートしてくれると心強い面がある。しかし、機械は子どもがうつぶせになっても姿勢を直してはくれない。表情を見て対応することは人でないといけない。センサーはあくまで補完的なもの、人の目でチェックすることが基本だ。」と言われる。ICTを活用して生まれた時間を、子どもに向き合う時間に充てることが重要だ。

【中学校で学ぶべきものは何か】

勉強、部活動、人間関係等々が上げられるだろう。これらの経験を通して『私たちは幸せになるために生まれてきた』ということ、実感する時期としてほしい。人は、生まれて愛されていることを実感することで、自己有用感が高まり、他者を認め、尊敬することができる。岸川中の3年間は、私にとってもかけがえのない時間であり、たくさんの幸せをいただいたことに感謝。

おめでとう！ 栄光の記録

☆平成29年度第11回川口子ども造形展

特選 3年：高坂 祐菜 2年 八島 大智
 入選 3年：竹川 愛乃、西尾 真緒、山本 美幸
 澤海 洋人、高橋 美桜、前田 望愛、山崎 ひなた
 2年：新井 麗央、鈴木 翔青、新井 菜摘
 岡村 美空
 1年：佐藤 花、大島 桃佳

☆第12回川口市社会科マップコンテスト

特別奨励賞 2年：田北 陽登
 優良賞 2年：星野 陽月、白川 怜、新井 麗央
 荒井 咲江、國土 初季、島崎 夏帆、岡村 美空
 小島 悠、菅 千紘、清野 京花

☆平成29年度SAITAMA中学生創造ものづくり教育フェア

優良賞 3年：木村 心

☆平成29年度郷土緑化運動ポスター原画コンクール

特選 2年：岡村 美空、菅 千紘

☆第51回郷土を描く児童生徒美術展

特選 2年：岡村 美空
 入選 2年：菅 千紘、小島 悠
 1年：中山 知与、佐藤 由佳

☆第57回埼玉県小中学校児童生徒美術展

特選 2年：菅 千紘 1年：土屋 穂乃佳
 入選 2年：川又 弘暉、福井 朝陽、荒井 咲江
 島崎 夏帆、中山 杏、渡邊 亜衣、小島 悠
 西原 佳濃、大川 寅一、荒井 陽人、太田 ひな
 1年：中山 知与、佐藤 由佳

☆平成29年度川口市体育賞空手道競技 特別優秀選手賞

男子：加藤 恒平、野間 秀歩、小林 大和
 永瀬 匠、佐藤 一颯
 女子：井原 結衣、三宅 真祐子、中村 望愛、三嶋 那奈

3年面接練習 学校応援団のご協力に感謝します！

2月20日(火)・21日(水)、学校応援団の方々に、3年生の面接練習をしていただきました。

本番さながらの緊張感の中で、貴重な練習となりました。ご指導をいただきました前川本町町会長の本橋様、前川三丁目町会長の熊木様、学校応援団コーディネーターの峯岸様ご協力ありがとうございました。

【学校応援団下校時見守り活動日程及び下校時刻】

○3月 8日(木) 下校時刻6時15分、
 22日(木) 下校時刻4時15分

※よろしくお願いたします。

ダンス講習会 5組 2月15日(木)

インストラクターの方を招き、ヒップホップダンスを体験しました。難しい動きもありましたが、リズムよく踊ることができました。



中学校特別支援学級「卒業生を送るついで」5組

2月20日(火) 戸塚スポーツセンター

市内の中学校特別支援学級の3年生の門出を祝し、感謝の気持ちを伝える会が催されました。ダンスを踊ったり、学校対抗で玉入れ合戦を行ったり有意義な時間を過ごしました。



3月の行事予定

- 1日(木) 公立高校学力検査、1・2年学年末試験
5組保護者会、安全点検日、保護者アンケート
- 2日(金) 公立高校面接及び実技検査、1・2年学年末試験
- 3日(土) 新入生制服等引き渡し
- 7日(水) 三年生を送る会、生徒会委員会、生徒議会
- 9日(金) 公立高校入学許可候補者発表
- 13日(火) 卒業式予行
- 14日(水) 卒業式準備
- 15日(木) 第43回卒業証書授与式
- 19日(月) 学年末保護者会(1・2年)
- 20日(火) 2年「卒業生のお話を聞く会」
- 22日(木) 給食最終日、小学校卒業式
- 23日(金) 新入生一日入学
- 25日(日) 吹奏楽部定期演奏会(前川公民館)
- 26日(月) 修了式

4月の行事予定

- 9日(月) 始業式 入学式13:30～、安全点検日
- 11日(水) 新入生歓迎会
- 12日(木) 埼玉県学力・学習状況調査
- 13日(金) 2・3年保護者会
- 17日(火) 全国学力・学習状況調査(3年)
- 20日(金) 離任式

第2回学校保健委員会 ～質の良い睡眠をとろう～ 2月7日(水)

テーマは「睡眠改善プログラム～質の良い睡眠をとろう～」です。生徒を対象に行ったアンケート調査の報告や、保健委員が調べた睡眠の仕組みや質のよい睡眠の取り方等を発表しました。自分の睡眠について考えを深める良い機会になりました。

睡眠中の体内で起きていること (一部抜粋)

記憶を整理し定着させる

必要な情報と必要でない情報の整理を行う。同時に「嫌な記憶」を消すという作業も行われる。



ホルモンバランスを整える

成長ホルモンは、骨や筋肉を強くし、からだの機能を整える。寝初め90分間に最も多く分泌される！

